

事業番号	05	04	06	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	福祉人材確保対策事業					担当課	部局	健康福祉部	
							課・局・室	地域福祉課	
総合5か年計画	プロジェクト	4-4-4 健康づくり・医療充実プロジェクト					E-mail	chiiki-fukushi@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり							
			3 福祉を支えるサービス体制の充実						
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	4-5 信州創生を担う人材の確保・育成				実施期間	H5 ～		
	施策展開	4-(3) 地域の絆に立脚する「しあわせ健康県」の実現							
		イ 医療・介護体制の整備 (イ) 医療・介護人材の育成・確保							

1 事業の概要

目指す姿	介護職員不足の解消を図り、新卒者、転職者、移住者、潜在的有資格者等の多様な人材が入職し易く、また、入職後もスキルアップが図られるとともに、労働環境・処遇の改善により職場への定着が促進されるようにする。(介護職員数 H29 4.0万人、H37 4.6万人)				
現状 (予算編成時)	急速な少子高齢化に伴う要介護高齢者等の増加と労働力人口の減少により、介護分野は深刻な人材不足の状況にある。県内の介護分野の有効求人倍率は1.91倍(H26年度平均)と全産業平均(1.14倍)を大きく上回っており、こうした状況の中、今後、より多くの質の高い介護人材の確保が求められる。				
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)		【左記の説明、根拠法令等】		
	県民との協働による実施： 実施中		人材確保対策は市町村単位ではなく広域の県単位で行う必要がある。(社会福祉法第93条・94条、地域における医療及び介護を総合的に確保するための基本的な方針)		
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)				
	介護職員数 H29 4.0万人、H37 4.6万人 県内介護福祉士登録者数:毎年度1,800人増加(介護需要に対応した人材確保を図るため、年度毎の目標を設定)				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H28事業実績		
			(当初)		(決算)
			H29		(当初)
	福祉人材センター委託事業	委託	110,941	110,941	121,887
	入職促進	補助金委託	117,898	116,652	150,170
	資質の向上	補助金	22,675	18,430	26,182
	労働環境・処遇の改善	補助金	16,231	9,612	26,075
		合計	267,745	255,635	324,314

事業コスト	区 分(単位:千円)		27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28			H29 目標
		当初予算	213,574	267,745	324,314				目標	成果	達成状況	
		補正予算	533,736	-1,180		介護職員数	3.4万人	3.5万人	3.7万人	集計中 (H29.12)		
		合計(A)	747,310	266,565	324,314							
	Aの財源	一般財源	75,994	56,037	61,871	県内介護福祉士 登録者数	2,268人	1,864人	1,800人	1,740人	未達成	
		県 債										
		国庫支出金	515,131	13,514	16,471							
		その他	156,185	197,014	245,972							
	決 算 額(B)		718,713	255,635								
	概 算 人件費	職員数(人)	0.70	0.70	2.20							
		概算人件費 (C)	5,793	5,540	17,411							
	概算事業費(B(A)+C)		724,506	261,175	341,725							

目標に対する成果の状況	・介護職員数:様々な施策を実施し、各施策では概ね成果が見られるものの、全産業分野で人手不足の状態となっている現状から、目標に対して成果は未達成の見込み。 ・県内介護福祉士登録者数:平成28年度からの国家資格取得要件の変更により、登録者数が減少
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 介護人材の確保は介護サービスを必要とする高齢者が増加する中において必要不可欠な施策。今後、少子化により労働力人口が減少する中、ますます人材確保が難しくなることが予想されるため、地域医療介護総合確保基金等を有効活用し、質・量の両面から介護人材確保に資するより効果的な事業を実施することが必要。
--------------------	--